

広報

ITAKURA TOWN PUBLIC RELATIONS

いたくら

2020
1
No.786



今月の表紙

岩田子ども会（育成会）
育成会会長 佐藤 奨二

地元のお祭りなどで、八木節を披露
しています。

問合せ 生涯学習係（中央公民館）
☎82-2435



栗原 実 町長

2020年の抱負

2020年はオリンピックという日本にとって2回目の世界的事業があります。無事に成功して欲しいと願っています。また、衆議院選挙の可能性や町長の任期満了の年でもあります。町の事業なども計画的に進めるものや、突発的に起こることもあろうかと思いますが、適切に舵取りをしていきたいと考えています。

一言で言えば、幸運であったということだと思います。近隣市町でも被害があったなか、堤防が切れなかったという点、これに尽きます。約2億円をかけて町内に無償貸与を行った防災ラジオ、各地で、屋外に設置されたスピーカーからの情報が聞き取れないという現実の中、数年待てば更によいものが出てきたのかもしれないですが、いつ

栗原町長

10月の台風19号では、避難指示の早さや、それを伝えるための「防災ラジオ」は本当によかったと思います。それでも見つかった課題などもあるかと思えます。対策を含めお聞かせください。

小久貫編集委員



台風19号の課題と今後の対策は

災害が起こるか分からないことを考えると、今の導入でよかったと考えています。

町内の避難所に避難した人が、約4,000人です。人口約1万4,500人の町で、4,000人の避難ということとは、あとの人はどうしたのでしょうか。広域避難した人、自分の家が高台にあり自宅に留まることが安全だと判断した人もいます。それを差し引いたとしても、かなり多くの人が避難をしないことを選んだということです。防災ラジオを毎戸に配布しても、放送を聞き入れてもらえなければ、どうにもなりません。万が一堤防が切れていたとしたら、多くの被災者が出たのではないかと危惧されます。避難所にも課題があります。町にはそもそも町民全員を収容できるだけの避難所がありません。できる限り親戚や知人を頼って、また安全なうちに避難行動を取るよう促していただきたい。避難所は決して快適な場所ではありません。むしろ不自由な場所です。

今回赤ちゃん連れや、ペットの問題などが配慮されたのかといった質問もありました。備蓄品もすべての人に行き渡るほどは基本的に用意していません。いつ起こるか分からない災害に、全町民が数週間過ごせる程の水や食料を用意しておくというのは、消費期限などもあり難しいことです。そして実際に堤防が切れたとしたら、数週間もの間、にわかにならざるにコミュニティーで、プライバシーのない中で衣食住が続くことになります。

災害対策は、毎回反省点が出るものだと思います。今回アンケートを行うよう職員に指示しましたが、町民の皆様だけでなく、避難所開設をした役場職員や消防関係者、区長さんなど多くのかたにもお願いしています。今回を教訓として不測の事態に備えたいと考えます。避難指示を毎年出していれば、「また今回も大丈夫だろう」ということになりかねませんが、どうか役場を信じていただき、十分な準備をして逃げていただければと思います。

2020 新春座談会



町民の皆様、あけましておめでとうございます。

栗原町長、延山議長、鈴木教育長と4人の広報編集委員で行われた「2020年新春座談会」の様をお知らせします。



栗原 悦子 委員

増田 晴彦 委員長

延山 宗一 議長

栗原 実 町長

鈴木 優 教育長

小久貫 紋子 委員

小林 登 委員



延山 宗一 議長

2020年の抱負

板倉町で取り組んでいるものとして、子育て支援などさまざまなものがありますが、町の人達が何を求めているかを捉えて、安心して暮らしていただけるよう議会としても「備えあれば憂いなし」といえるような対応をしていきたいと考えています。

小久貫編集委員

災害対策に関して、議会としてはいかがでしょうか。

延山宗一議長

板倉町は昔から低い場所
で、水に苦しめられてきました。しかし、今回の台風では幸い最小限の被害で済みましたが、安全だと考えていた、太田市、大泉町、佐野市などで浸水が起こってしまいました。まさに想定外の出来

事が次々と起こっています。

防災ではいま、行政に助けをもらう「公助」ばかりではなく、「自助」「共助」という考え方が重要になってきたのかなと思います。まずは自らを守る自助。自分の命を守るための行動です。次に共助、隣近所に声をかけ、ともに助かるための行動です。訓練においても、訓練は本番のように、本番は訓練のように行うこととよくいわれま

すが、今回のことで、細かい点も見えてきたのではないかと思います。いろいろな難しさもあると思いますが、次の訓練の際には、避難先での衣食住のことまで考えた行動をしなければならぬことを、避難する人達も理解できたのではないのでしょうか。他人任せにするのではなく、自己責任として、改めて考える時が来たといえます。

議員活動の魅力とは

延山宗一議長

議員の仕事は、町の行財政を監視するとともに意思決定機関です。行政を執行するのは町長ですが、同じ選挙で選ばれたものとして、議員は町に提言するだけではなく、町民にとって何が必要なのかを見極め、要望を反映させていく重要な役割を持っています。町民の安全で安心できるまちづくりを実現できるよう、町長の執行する行政を正しく見守り監視していきます。町議員はなり手不足といわれています。その要因として



小林編集委員

地方議員はなり手不足といわれていますが、町の議員として、活動する魅力というのはどういう所にあるのか教えてください。

現在の議員報酬だけでは、生活できないという現実があります。ほかの職を持つていないと、なかなか活動も難しいものだと思います。しかし、町民のために、皆さんの声を聞き、少しでもその力になりたいと考えています。それがやりがいと思っています。議会では年一回は議会報告会を行っています。なかなか聞きに来てくれるかたは多くありません。私たちの活動を知っていただくためにも、ぜひ足を運んでいただきたいところです。

小学校再編と南北小学校の利活用



栗原編集委員

いよいよ小学校の再編が読みとまって来ました。現在の状況はどうでしょうか。
また、閉校後の校舎の利活用について、アンケートがありました。方向性などは見えてきたのでしょうか。

鈴木優教育長

11月には、北小学校、南小学校とも閉校行事を済ませることができました。たくさんのかたが見えた中、閉校せず今のままでよいというOBや保護者のかたもいらつしやいます。しかし、将来的に社会性、競争心を養うためにも再編はやはり必要であると考えます。

検討委員会からの報告も、

可及的速やかに再編を進める必要があるという答申がありました。

再編の話が出てから、7年の歳月が経っています。この間、学校の先生、PTA役員などで細かい点を詰めていき、4月から無事スタートできる見込みとなりました。スクールバスの乗降訓練も行っており、万全の体制ができてきたと考えています。これまでの経緯などは、町ホームページに掲載されていますので、そちらを確認していただけたらと思います。

栗原実町長

跡地利用に関するアンケートは、現在まだ集計中でです。皆さんに見せられるまでにはなっていないと思います。しかし、アンケートを見ますと、現状のまま避難所として使うのがよいのではないかという意見が多く見られるようです。ほかにも公民館や図書館、保育園など、多くの意見が寄せられています。今の保育園が築年数も経過

して、古くなっていることもあり、板倉町の将来を考えると、公立保育園を一園にする必要があるかもしれません。保育士一人当たりの受け持てる子どもの数などにも決まりがあり、人件費などの面ではその方が効率的であるといえます。

財政面を考えなければ、ほかにもいろいろなアイデアがあると思うのですが、すでに竣工から37年も経過している建物です。補強なども考えなければなりません。

避難所として活用するとしても、電気、水道、雨漏り対策など、いざというときに使えるよう維持していかなくてはなりません。少しいじっただけで、数億円かかるかもしれません。かといって解体するには、更に多大な費用がかかります。

いづれにしても、地域の要望にも応えていきたいと思いますが、なるべく公平に、投資も少なく済み、しかも有効に使えるよう考えていきたいところです。



鈴木 優 教育長

2020年の抱負

2020年に成し遂げなくてはならないのは、なんといっても小学校再編です。ぜひこれを成功させたいと考えています。個人的にもけじめを付けた生活と、やるときはやるという精神をアピールしていきたいと考えています。再編してよかったといってもらえるような一年にしたいと思います。

第一次中期計画の成果と第二次中期計画の展望は



小久貴編集委員

本年度は第一次中期事業推進計画の最終年度ですが、どのくらい達成されているのでしょうか。また、次の事業計画では、どのような事業が行われるのでしょうか。

栗原実町長

第一次中期事業推進計画については、80%達成できていると思っています。しかし、取り組んでも取り組んでも、成果の出しづらさというものがありません。事業の途中で新たな課題が出てくることもあり、そういう問題のほうが多いと感じます。

今の板倉町で、最も達成す

るのが難しいものとして、

ニュータウン事業があります。この難しさを痛感しています。幸い企業誘致を行ったエリアについては、ほぼ売り切れるというところまで来ましたが、まだ、住宅用地としてたくさん土地が、そのままの状態になっています。これからニュータウン事業は進めなければならぬ、重要な施策です。

次の第二次中期事業推進計画では、6つの大きな施策を柱に据えて、計画していきます。

例えば「安全安心のまちづくり」という大きな柱の中には、細分化した施策として、台風に対する対策だけでなく、交通対策や防犯対策などといった項目を設けて計画していくこととなります。

中期計画というと、通常5年という期間が一般的かと思われるかもしれませんが、町長の任期は一期4年です。そのため、自分の任期で責任を持って進められるよう、計画期間を4年としています。



これからの板倉町に必要なことは

ら、施策の優先順位を考えながら、前を向いていきたいと思えます。派手さを求めるより、着実な政策を行っていく必要があると考えています。

延山宗一議長

少子高齢化は今や避けて通ることのできない問題です。この問題に対処するにはさまざまな視点から対応することが必要であると思います。国では、高齢化対策として働き方改革を推進し、高齢者の就業機会拡大を図っています。

これからの板倉町は、高齢者がいつまでも元気に働けるように、健康寿命を延ばすための取り組みが重要であると思います。議会も、町とともに高齢者が元気に働けるまちづくりに取り組むたいと考えています。

鈴木優教育長

4月からスクールバスが4台動きます。今後は再編の成果を見ながら、次のステップである小中一貫教育校を視野に入れ、研究していく必要が

あります。教育の現場でも、タブレットを用いた教育が予想されます。一人一台持たせて教育をしていくというのは大変なコストがかかります。支援があるといっても簡単にはいきません。実現するのは何年先か分かりませんが、小中連携と併せて今から研究していきたいと思えます。

「2020年新春座談会」はいかがでしたか。今、まちづくりに関心の高い内容について、栗原町長、延山議長、鈴木教育長の3人へインタビューを行いました。

本年が町民の皆様にとって良い年となりますようご祈念申し上げまして、結びとさせていただきます。

板倉町広報編集委員会一同



増田編集委員長

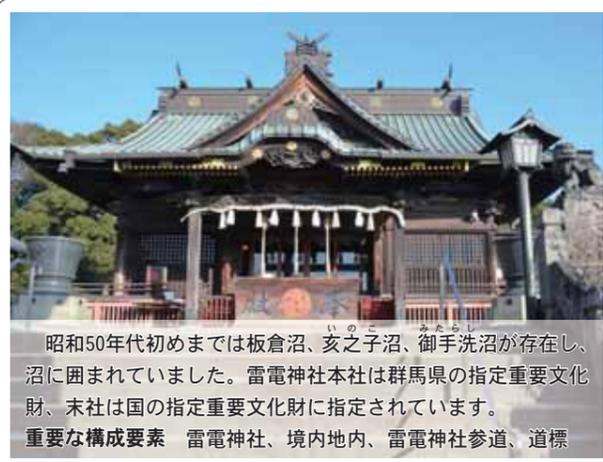
それでは最後に、これからの板倉町に、どのようなことが必要となってくるとお考えなのかをお聞かせください。

栗原実町長

板倉町は、県内でも少子高齢化率の高い町です。出生数が少なく、転出者も多い。板倉町を選んでもらえるよう、小中学校の給食費無料化、出生時と小学校入学時には子育て支援金事業、0歳児おむつ券給付事業など、子育てしやすい環境づくりをしています。人口の自然減が激しく、人口を一気に増やすことは難しいことですが、企業の誘致などによる収入増を図りなが

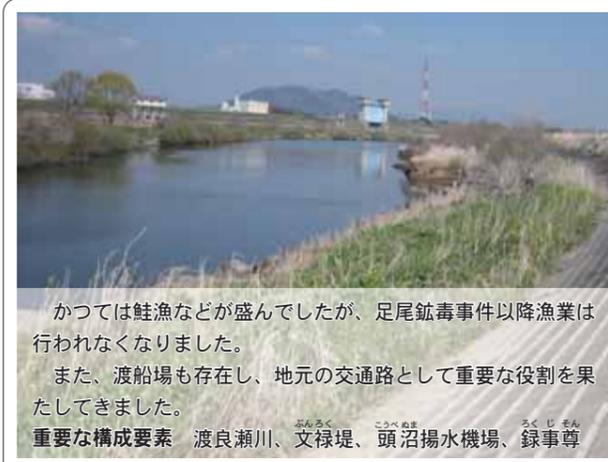


文化的景観って何だろう



昭和50年代初めまでは板倉沼、亥之子沼、御手洗沼が存在し、沼に囲まれていました。雷電神社社は群馬県の指定重要文化財、末社は国の指定重要文化財に指定されています。
重要な構成要素 雷電神社、境内地内、雷電神社参道、道標

雷電神社周辺地区



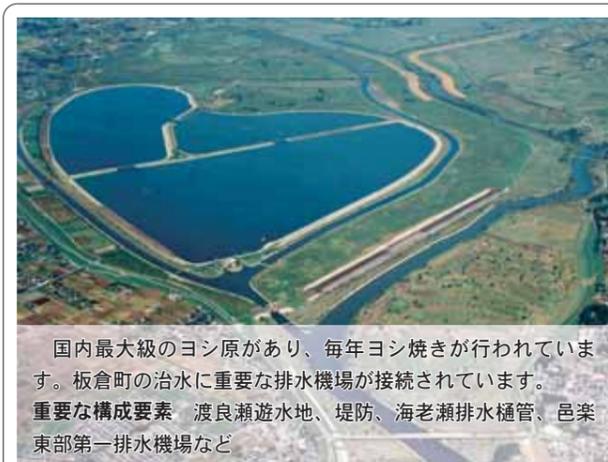
かつては鮭漁などが盛んでしたが、足尾鉍毒事件以降漁業は行われなくなりました。
また、渡船場も存在し、地元の交通路として重要な役割を果たしてきました。
重要な構成要素 渡良瀬川、文禄堤、頭沼揚水機場、録事尊

渡良瀬川地区



河川敷には植物群落が形成されており、多くの動植物が生息しています。今も貴重な柳山、川田などがあり、堤の内外には多くの池沼が見られます。
重要な構成要素 谷田川、蛭田沼、肘曲池、柳山、ヨシ原など

谷田川地区



国内最大級のヨシ原があり、毎年ヨシ焼きが行われています。板倉町の治水に重要な排水機場が接続されています。
重要な構成要素 渡良瀬遊水地、堤防、海老瀬排水樋管、邑楽東部第一排水機場など

渡良瀬遊水地地区



利根川の河道は、近世初期から近代に至り継続的な治水回収事業により形成されてきました。かつては板倉と江戸の水運流通の重要なルートでした。
重要な構成要素 利根川、文禄堤、谷田川第二排水機場、谷田川第二排水樋管など

利根川地区



古来からの国境で、今も県境となっている河川跡です。現在は水路や堤などが残存し、河川景観を継承しています。周囲には水田風景が広がっています。
重要な構成要素 古利根川、堤防、天保の締め切り跡、小左工門樋門、水塚、水天宮

古利根地区



板倉町の重要文化的景観選定と保存対象範囲

文化的景観とは

日本の多様な気候風土の中で、人々は地域の自然と関わりながら生計を立て、生活を営み、長い年月をかけてその土地ならではの特徴的な景観を築きあげてきました。

このように人々の生活や風土に深く結びつき、人の営みとともに作ってきた地域特有の景観のことを「文化的景観」といいます。文化財保護法では、こうした景観を受け継ぐ土地を文化財の一つに位置づけており、その中でも重要な景観地は「重要文化的景観」として選定されます。平成23年9月21日、板倉町の景観が「利根川・渡良瀬川合流域の水場景観」として国の選定を受けました。このような歴史と風土に根ざした暮らしの景観は、日本の文化を理解する上でとても大切ですが、身近であるがゆえに、そのよさが気づかれることなく失われつつある現在、地域で守っていかなくてはなりません。

受け継いできた文化的景観を守りましょう

※保存対象範囲内において建物や土地などの現状変更を行う際は、現状変更届が必要ですので、下記担当窓口にご連絡ください。

問合せ 生涯学習係（中央公民館） ☎ 82-2435

まちづくり 町民アンケート

結果



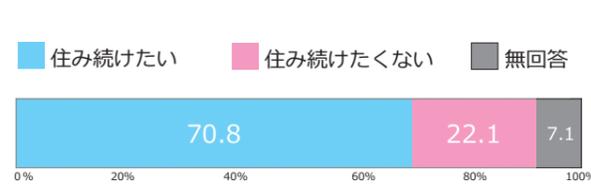
第2次板倉町中期事業推進計画の策定にあたって、町民の皆様のご意見やご提案をいただくために、「まちづくり町民アンケート」を実施しました。アンケートの回収率は89.3%にのぼり、大変多くのかたにご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。広報紙では調査結果の一部を抜粋・加工し、お知らせします。なお、調査結果の詳細は、町ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

調査地域	調査対象者	抽出方法	回収数	回収率	実施期間
町内全域 (全行政区)	4,310人	行政区に加入する 全世帯	3,849人	89.3%	令和元年 7～8月

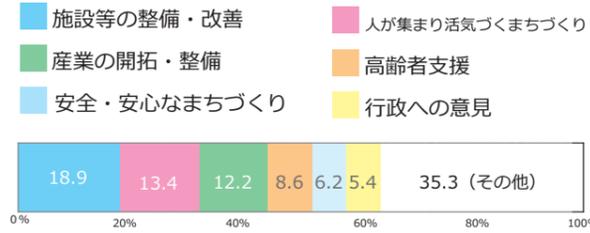
板倉町を暮らしやすいまちと感じていますか (グラフ2)



今後も板倉町に住み続けたいですか (グラフ1)



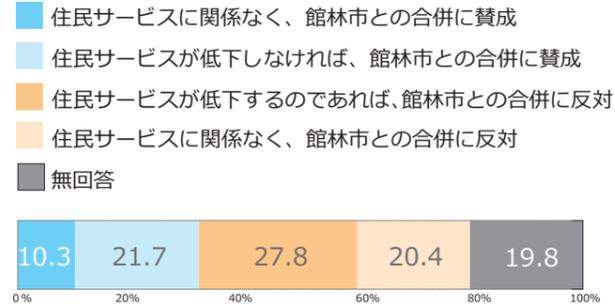
町が目指すまちづくりについて (グラフ4)



廃校になる小学校の利活用案 (グラフ3)



館林市との合併についての考え (グラフ5)



まちづくり町民アンケート結果の詳細を示した『まちづくり町民アンケート報告書』は、町ホームページで公開されています。
<http://www.town.itakura.gunma.jp>
 また、役場2階の企画調整係窓口で閲覧することもできます。
問合せ 企画調整係 ☎82-6125

町が行っている取組 (表1)

町が行っている施策	重要度が高い	重要度が低い	満足度が高い	満足度が低い
災害への備え	76.2%	3.2%	39.9%	13.9%
防犯体制の強化	77.7%	1.4%	24.1%	24.8%
公共交通の充実	74.9%	2.2%	20.0%	37.2%
環境衛生の確保	81.2%	0.8%	43.8%	15.5%
子育て支援の充実	74.8%	2.6%	41.4%	9.2%
健康の増進	77.4%	1.4%	47.2%	6.0%
介護(予防)サービスの充実	78.9%	1.1%	30.3%	11.5%
地域福祉の推進	73.7%	2.0%	26.7%	9.4%
農業の振興	58.4%	4.9%	15.5%	13.9%
商工業の振興	60.6%	3.7%	15.1%	19.4%
観光の振興	48.5%	10.0%	11.5%	23.8%
児童生徒の育成	67.4%	2.4%	21.6%	11.3%
芸術と文化の振興	45.5%	8.5%	14.5%	10.7%
スポーツの振興	48.2%	10.6%	19.2%	14.0%
生涯学習の推進	54.1%	5.6%	19.3%	12.8%
都市計画の推進	58.0%	4.9%	13.2%	23.8%
道路網の整備	73.2%	2.3%	24.6%	25.6%
住宅対策の推進	56.3%	6.1%	14.1%	21.0%
町民参加によるまちづくりの推進	48.7%	6.7%	15.6%	12.4%
情報の発信	54.6%	6.0%	23.0%	12.1%
財政運営の効率化	63.8%	2.8%	14.6%	19.3%

◆回答者の属性

- 性別 「男性」が54.9%、「女性」が41.9%、無回答3.2%でした。
- 年齢 「60歳代」が32.0%と最も高い比率でした。次いで「70歳代以上」(28.6%)、「50歳代」(19.0%)の順となっており、50歳代以上が約8割を占めました。
- 家族構成 「夫婦世帯」が33.2%と最も高い比率でした。次いで「2世代家族」(32.8%)、「単身世帯」(15.9%)の順となっています。
- 主な職業 「会社員・公務員」が24.9%と最も高い比率でした。次いで「無職」(22.6%)、「パート・アルバイト」(16.7%)の順となっています。

く、次いで「自然環境に恵まれている」(52.6%)と、どちらも半数を超えました。また、「治安がよい」(39.3%)と「地域での人間関係がよい」(33.2%)が、それぞれ3割を超えています。

一方、「住み続けたくない」と回答した人の理由は、「買い物や生活に不便」が76.7%と最も高く、次いで「交通の不便」(67.2%)と、どちらも7割前後となっています。また、「保健・福祉・医療が充実していない」が35.7%と、3割を超えました。

◆館林市との合併についての考え(グラフ5)

平成31年1月に館林市・板倉町合併協議会が休止になりました。これに対する意見を伺ったものです。

「住民サービスが低下するのであれば、館林市との合併に反対」が27.8%と最も高く、次いで「住民サービスが低下しなければ、館林市との合併に賛成」(21.7%)、「住民サービスに関係なく、館林市との合併に反対」(20.4%)となっています。

なお、条件にかかわらず賛成・反対に分けてみると、「合併に賛成」が32.0%、「合併に反対」が48.2%でした。年齢区分別では、50歳未満で「合併に反対」が54.4%と、50歳以上の47.1%に比べ高くなっています。

◆町が行っている取組(表1)

町が行っている取組の重要度について、「重要度が高い」「重要度が高い」「重要度が高い」「重要度が高い」と「重要度が高い」「重要度が高い」に分けてみると、全ての項目において「重要度が高い」方の割合が高くなっています。「重要度が高い」とされているものは、「環境衛生の確保」が最も高く、次いで「介護(予防)サービスの充実」、「防犯体制の強化」、「健康の増進」の順となっており、それぞれ7割を超えました。

満足度について、「満足度が高い」と判断されているものは、「健康の増進」が最も高く、次いで「環境衛生の確保」と「子育て支援の充実」で4割を超えており、また、「満足度が低い」と判断されているものは、「公共交通の充実」、「道路網の整備」、「防犯体制の強化」となっています。



選挙啓発ポスターコンクール
受賞おめでとうございます



北小2年 尾崎光紀さん



南小2年 齋藤結彩さん



板中3年 菅谷愛生さん



板中1年 川嶋藍さん



東小4年 川野辺綾花さん

令和元年度明るい選挙啓発
ポスターコンクール群馬県審
査会が行われました。
町内小中学校から144
点、県内8,006点の応募
作品の中から、北小2年尾崎
光紀さんが優秀賞を受賞しま

した。また南小2年齋藤結彩
さん、東小4年川野辺綾花さ
ん、板中1年川嶋藍さん、板
中3年菅谷愛生さんが入選し
ました。
問合せ 選挙管理委員会
82-6122

19ページにポスター展の情報があります



群馬県知事選挙功労者表彰
川野辺さんが受賞しました



11月30日に前橋市で行われ
た群馬県知事選挙功労者表彰
式において、川野辺純一さん

(大字岩田) が群馬県知事選
挙功労者表彰を受賞されま
した。
7月の知事選・参院選は同
日選挙となる大変な日程のな
か、板倉町選挙管理委員長と
して、適正な選挙管理執行に
努めるとともに、選挙啓発や
投票所の整備にご尽力され
ました。
問合せ 選挙管理委員会
82-6122



会計年度任用職員を募集
令和2年4月採用の任用職員を募集

町の会計年度任用職員をご
希望のかたは、申込書等をご
出してください。後日面接試
験などを実施し、可否を決定
します。
募集職種
保育士、調理員、一般事務補
助など
勤務時間 月々金曜日(原則)
午前8時30分〜午後5時
報酬

月給141,400円
※職種により異なります。
受付期限 1月23日(木)
提出書類
会計年度任用職員申込書
※申込書は秘書人事係および
各公民館にあります。また、町
ホームページからもダウン
ロードできます。
申込み・問合せ 秘書人事係
82-6121



子育て支援(小学校入学時)
子育て支援金を支給します

来年度小学校に入学するお
子さんを養育しているかたに
子育て支援金を支給します。
対象 板倉町に住民登録があ
り、引き続き在住する見込みが
あるかたで、来年度小学校に入
学する児童を養育している保
護者(生活保護世帯は除く)
支給額 入学する児童が
○第1子 30,000円
○第2子 40,000円
○第3子以降 60,000円
問合せ 子育て支援係
82-6134

申請方法 申請書に必要事項
を記入して申請してください
い。(申請書は子育て支援係
にあります)
※町内の幼稚園・保育所・認
定こども園に在園しているか
たは、各施設を通して申請書
を配布します。期限までに在
園施設に提出してください。
申請期限 1月14日(火)
問合せ 子育て支援係
82-6134



母子・父子家庭等支援
入学・進学支度金を支給します

母子・父子家庭等の児童の
保護者などに対して入学・進
学の際に支度金を支給します。
対象 離婚・死別などで母子
家庭・父子家庭等となった児
童の保護者など
支給要件 児童の保護者など
で平成30年分の所得税が非課
税のかた
支給額
○小学校入学 10,000円
○中学校進学 15,000円
○高校進学(進学をしない場
合は中学校卒業時) 20,000円
申請方法 申請書に必要事項
を記入して申請してください
い。(申請書は子育て支援係
にあります)
申請期限 1月14日(火)
問合せ 子育て支援係
82-6134

申請書に必要事項
を記入して申請してください
い。(申請書は子育て支援係
にあります)
申請期限 1月14日(火)
問合せ 子育て支援係
82-6134

農林業センサスに
ご協力ください



農林水産
省では、2
月1日現在
で、「20
20年農林業センサス」
を実施します。この調査
は、我が国の農林業・農
山村地域の実態を明らか
にする最も基本的な調査
です。

1月下旬から農林業を
営んでいる皆様のところ
に調査員が訪問して、調
査票に農林業の経営状況
などの記入をお願いしま
すので、ご協力をお願い
します。
調査票にご記入いただ
いた内容は、統計作成の
目的以外に使用すること
は絶対にありません。
調査員について
調査員は群馬県知事が
任命した特別職の地方公
務員で、調査中は知事が
発行した調査員証を携帯
しています。

問合せ 商工観光係
82-6139

あなたの地域の新生児児童委員

12月1日、民生委員・児童委員の改選が行われ、34名の民生委員・児童委員と2人の主任児童委員が委嘱されました。地域の身近な相談相手として活躍いただきます。

問合せ 社会福祉係 82-6133



- | 南地区 | | |
|--------|---------|---------|
| 10区 | 10区 | 9区 |
| 小池愛子さん | 関根茂さん | 小野田國雄さん |
| 9区 | 8区 | 8区 |
| 宮田毅さん | 櫻井真由美さん | 原高志さん |



- | 北地区 | | |
|--------------|---------|--------|
| 2区 | 2区 | 2区 |
| 針谷明美さん | 岸本志子さん | 松村行男さん |
| 堀口美知子さん(北・東) | 小谷野泰一さん | 川邊政雄さん |
| 1区 | 1区 | 1区 |
| 田沼もよ子さん | 川邊政雄さん | 川邊政雄さん |



- | 東地区 | | |
|--------|---------|---------|
| 15区 | 15区 | 14区 |
| 山越和雄さん | 平井武さん | 蔵工ミさん |
| 12区 | 12区 | 11区 |
| 齋藤文男さん | 増保さく代さん | 針ヶ谷和子さん |
| 11区 | 11区 | 11区 |
| 岡島敏雄さん | 岡島敏雄さん | 岡島敏雄さん |



- | 西地区 | | |
|-------------|---------|--------|
| 7区 | 7区 | 7区 |
| 荒井よし江さん | 福とみ子さん | 蓮見敬子さん |
| 芳賀房子さん(西・南) | 武澤広子さん | 高際利一さん |
| 6区 | 6区 | 6区 |
| 山崎和子さん | 小川三千子さん | 高際利一さん |
| 3区 | 3区 | 3区 |
| 山崎和子さん | 小川三千子さん | 高際利一さん |

健康

健康の鉄人教室（第10回）
冬の音楽療法教室

音楽で介護予防をしませんか。歌ったり、体を動かしたり、楽しい年始めにしましょう。
日時 1月17日（金） 午後1時30分～3時
場所 中央公民館3階第2・3会議室
定員 50人
内容 懐かしい歌の歌唱とリズム体操
講師 猪の良高明（いのらたかあき）音楽療法士（ドレミ株式会社）
受付開始日 1月6日（月）
申込み・問合せ 介護高齢係
☎82-6135

健康エンジンポイント
音楽で介護予防をしませんか。歌ったり、体を動かしたり、楽しい年始めにしましょう。

子宮頸がん・乳がん
集団検診を実施します

今年度最後の子宮頸がん・乳がん検診を実施します。今年度また受診されていないか、ぜひこの機会をご利用ください。
期日 1月21日（火）・22日（水）
受付時間 午後1時～2時
場所 保健センター
対象

子宮頸がん検診 20歳以上
乳がん検診 40歳以上
費用 500円（70歳以上無料）
※検診中、女性スタッフがお子さんを預かりできます。
問合せ 保健センター
☎82-3757

<5>

郵送します
町民税申告案内はがき

1月中旬頃、町・県民税の申告が必要と思われるかたに「申告案内はがき」を郵送します。町・県民税申告書や収支計算書が必要なかたは、公民館または役場税務課窓口で取得するか、町ホームページから印刷してください。
※町から申告書は郵送しませんのでご注意ください。
問合せ 住民税係
☎82-6127

郵送します
確定申告用納付額確認書

口座振替や納付書により納付いただいた国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付額確認書を1月下旬に郵送します。
この確認書は、所得税など

の確定申告を行う時、納付済み保険税・保険料を社会保険料控除として適用を受ける場合の証明書になりますのでご利用ください。
注意 公的年金から天引きされている保険税・保険料のあるかたは、この納付額確認書には含まれていないため、年金保険者から送付される源泉徴収票に記載されている額と合算して申告する必要があります。

年金所得者申告相談会
住宅ローン特別控除説明会

○年金所得のみで、医療費控除、生命保険料控除、扶養控除などの申告をするかた
※事前予約は不要です
○住宅ローンなどを利用して、初めて住宅借入金等特別控除を受けるかた（令和元年12月31日までに居住を開始した場合に限りです）
※事前予約が必要ですよ
日時 2月12日（水）14日（金）
午前9時～午後3時30分
場所 役場1階中会議室
持参品
①給与・公的年金の源泉徴収

所得税・個人消費税・贈与税
の確定申告会場

館林税務署会場
開設期間 2月17日（月）～3月16日（月） ※土日祝日除く
受付時間 午前8時30分～午後4時（提出は、午後5時まで）相談開始時間 午前9時
場所 館林税務署3階会議室

票（原本）
②医療費控除等は、令和元年（平成31年）中に支払った医療費などの明細書
③生命保険料控除や社会保険料控除などは、その証明書や領収書（原本）
④印鑑（認印で可）
⑤還付先口座（本人名義）の分かるもの
⑥マイナンバーカードなど
※これ以降は、住宅借入金等特別控除を申告する場合の持参品
⑦年末残高等証明書（原本）
⑧登記事項証明書（原本）
⑨契約書の写し
⑩補助金などの額が分かる書類
※認定長期優良住宅・認定低炭素住宅の特例を適用する場合は必要書類が異なります。
問合せ 住民税係
☎82-6127

県営住宅入居者募集

入居資格 現在住宅に困窮しているかた（収入制限あり）
※平成31年4月1日（月）から単身入居が可能となりました。
申込期間 1月4日（土）～18日（土）
申込方法 所定の申込用紙を郵送
申込用紙・募集案内配布場所 県住宅供給公社、県土木事務所および町計画管理係
※詳細は、県住宅供給公社などで配布する募集案内を確認、入居者は公開抽選で選定。
申込み・問合せ 県住宅供給公社
☎027-223-5811

（館林市仲町11番12号）
問合せ 館林税務署
☎72-4373

農耕車、原付バイクなど処分する車体はありませんか

売却、廃棄しようとお考えの農耕車・原付バイクなどはありませんか。
板倉町ナンバーの車体については、ナンバープレートは役場へ返納し、廃車手続きをしないと、次年度も税金がかかってしまいます。
車体を処分する際は、忘れずに役場で廃車の手続きを

受付が始まります
農業用免税軽油受付

農業者が農作業のために使用する機械の軽油については、あらかじめ手続きを行うことで免税とすることができ

板倉町総合老人福祉センター				
1月	期日	送迎場所	期日	送迎場所
	9日	木曜日 東地区	20日	月曜日 東地区
	10日	金曜日 西地区	22日	水曜日 西地区
	15日	水曜日 北地区	27日	月曜日 北地区
	16日	木曜日 南地区1	30日	木曜日 南地区2
	17日	金曜日 南地区2	31日	金曜日 南地区1

送迎バス運行予定表
問合せ 総合老人福祉センター ☎82-3900

廃食用油のリサイクル

ご家庭で使用した廃食用油をリサイクルしています

○出し方
使用後、冷ます
↓
容器に入れる



※ペットボトルなど、ふたの閉まるものに入れてください。

○回収場所
公民館
（北部公民館、南部公民館、東部公民館、中央公民館）

○回収日と時間
【第1・3水曜日の開館時間にお持ち込みください】
開館時間 午前8時30分～午後5時15分



持ち込んだ袋などから出して、設置された専用容器に入れてください。

注意1 ごみステーションでの回収は行っていません。間違っても出さないようお願いします。
注意2 指定日以外には持ち込まないでください。
注意3 食用油の入っていた容器は、燃えるごみとして出してください。きれいに洗った場合は「容器包装プラスチック」として出すことができます。

ご理解ご協力をお願いします。
問合せ 環境下水道係 ☎82-6132

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

有料広告掲載欄

おいしく食べよう
宴会の時は「30・10」

宴会に出かける機会が多い時期です。宴会では、特に多くの食べ残しが発生しています。
「30・10」は「30分（サンマル）運動」とは、乾杯後30分間（サンマル）、お開き前10分（イチマル）は、自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らそうという運動です。「もったいない」という意識を持ち、みんなで料理をおいしく楽しみ、ごみ減量に取り組みましょう。

○予約や注文は適量に。
○幹事は乾杯後とお開きの10分前に「今の時間は、自分の席で料理をおいしくいただきますよ」となどの声かけをする。
○自分の席で料理を食べる時間を設定する。
○食べきれない料理は、参加者で分け合う。
問合せ 環境下水道係
☎82-6132

農業経営に関する講演会のお知らせ



板倉町総合農業振興協議会では、町の農業振興・発展の一助となるよう講演会を開催します。

日時 1月17日(金) 午後1時30分～3時
場所 町役場3階大会議室
テーマ 守りながら変えていく「阿部梨園の知恵袋」から学ぶ！ 今日から実践できる経営改善と農業経営の未来とは

わたらせシールラリー2020

期間 1月1日(祝)～12月31日(木)
内容 渡良瀬遊水地周辺で実施されるイベントに参加する

にした図(法定相続情報一覧図)を提出することで、法務局が法定相続人が誰であるかという公的な証明書を発行する制度です。この証明書は、相続登記のほか、預金の払い戻しや相続税の申告などの各種相続手続きに、戸籍謄本、除籍謄本などの代わりとして使用できる便利な制度です。

入札結果

○執行日 11月20日(水)
件名 町道3302号線 舗装新設工事

ともらえるシールを7枚集め、応募したかたに認定証と記念カードを贈呈します。シール台紙となるチラシは、企画調整係にて配布、または町ホームページから印刷してください。



このマークのシール(1枚以上)とゆるキャラシール合計7枚を集めてください



ゆるキャラシールは全部で6種類

問合せ 企画調整係
電話 82-6125

公立館林厚生病院 第13回医療フォーラム

日時 2月1日(土) 午後1時30分～4時
場所 館林市三の丸芸術ホール

講師 杉田光章 公立館林厚生病院医療技術部検査室長
五箇幸子 管理栄養士
申込み 不要(直接会場へ)
問合せ 公立館林厚生病院地域連携室
電話 72-3140

公立館林厚生病院 糖尿病教室

日時 1月22日(水) 午後3時～4時
場所 公立館林厚生病院3階講堂
テーマ 糖尿病について

講師 島田和幸 地方独立行政法人 新小山市市民病院理事
長兼病院長
費用 無料
定員 400人
申込み 不要(直接会場へ)
問合せ 公立館林厚生病院経

寄附受納

○指定寄附金
交通安全に関する事業として金25万円
(一財)館林交通安全教育協議会様
○物品寄附
役場庁舎玄関用として 門松一組
(株)田部井竹材商店様

Table with 4 columns: 群馬県最低賃金, 地域別最低賃金, 時間, 発行日. Rows include 製鋼・鉄素形材製造業, 一般機械器具製造業, 電気機械器具製造業, 輸送用機械器具製造業.

営企画課経営広報係
電話 72-3140

桐生女子校通信課程 (男女共学) 生徒募集

令和2年度入学願書受付期間
新入生 3月12日(木)～31日(火)
編入生 3月12日(木)～25日(水)
正午まで(編入生は高校中退のかたが対象です。ただし、高校での単位修得がないかたは新入生となります)

法定相続情報証明制度

この制度は、相続が発生したときに、戸籍謄本、除籍謄本などとともに相続人を一覽

くらしの情報

いたくらお知らせメール



まちの動き

人口 14,508人(-14)
男 7,301人(-10)
女 7,207人(-4)
世帯数 5,684戸(4)
()内は前月比
令和元年12月1日現在

今月の税金

納税は口座振替が便利です！
国民健康保険税(7期)
介護保険料(7期)
後期高齢者医療保険料(7期)
問合せ 収税係
電話 82-6129
毎週水曜日は午後7時15分まで窓口延長を行っています。ご利用ください。

事故と犯罪の発生状況

Table with 4 columns: 事故/犯罪, 発生期間, 累計, 前年比. Rows include 人身事故, 物件事故, 侵入窃盗, 乗物盗難, 詐欺, 住居侵入, その他の事件.

○町ホームページ
http://www.town.itakura.gunma.jp/
○テレホンサービス 0180-99-2400



野木町(栃木県)

TOWN INNOVATION 2019
期間 2月16日(日)まで
時間 日没後～午前0時
場所 JR野木駅前東西ロータリー
車で来場の場合は、有料駐車場をご利用ください。

栃木市(栃木県)

特別なマルシェが毎月開催
月替わりで趣向を凝らした異なるテーマを掲げ、栃木市の魅力に触れるマルシェイベント。1月、2月は「元気をだそう栃木市復興マルシェ」3月は「TOCHIGI TODAY'S MARKET」

小山市(栃木県)

美と健康の祭典
「はちまきフェスタ」
日時 1月19日(日)
場所 道の駅思川(小山市下府邸塚)
○トーク&はちまき料理ショー
午前10時～正午(100人)

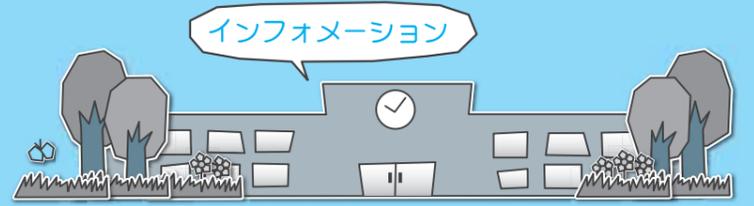
加須市(埼玉県)

不動ヶ岡不動尊總願寺節分会
鬼追い豆まき式
長さ3m重さ25kgの大松明をかかけた「赤鬼」、剣を持った「青鬼」、棍棒を持った「黒鬼」達が不動堂の回廊を駆け回り、年男達の「福は内、鬼は外」のかけ声とともに福豆や福銭、お供物などが参拜者に振る舞われます。節分の鬼追い豆まき式は、江戸時代から続く、全国でも珍しい行事です。

古河市(茨城県)

古河歴史博物館展示
「雪の殿さま土井利位」
期間 1月5日(日)～3月1日(日)
時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 1月14日(火)、24日(金)、2月12日(水)、27日(木)、28日(金)
場所 古河歴史博物館
費用 一般400円 小中高生100円

問合せ 古河歴史博物館
電話 0280-122-1521



各教室へ参加を希望されるかたは各施設まで
お電話でお申し込みください。

各施設お問合せ先

中央公民館 ☎82-2435 海洋センター ☎82-0858
 東部公民館 ☎82-1241 わたらせ自然館 ☎82-1935
 南部公民館 ☎82-1424 文化財資料館 ☎91-4018
 北部公民館 ☎77-1855

受講生募集

**中央公民館
映画上映会**

日時 2月1日(土) 午後1時30分
 内容 「若草物語」 115分
 場所 中央公民館視聴覚室

**中央公民館
親子で作ろうパン教室**

日時 2月2日(日) 午前9時30分
 内容 コーンチーズパン作り
 対象 小学生と保護者8家族
 場所 中央公民館調理室
 材料費 1家族600円程度
 持参品 エプロン・三角巾・
 マスク・持ち帰り用箱
 受付期間 1月7日(火)～21日(火)

**中央公民館
ピラティスをはじめよう**

日時 2月6日(木)～3月5日(木)
 毎週木曜日(全5回) 午前10時
 対象 成人20人
 場所 中央公民館和室
 持参品 ヨガマットまたは大
 きなバスタオル・飲物
 服装 ゆったりとした動きや
 すい服装
 受付期間 1月7日(火)～15日(水)

**中央公民館
親子でバレンタインチョコ作り**

日時 2月9日(日) 午前10時
 対象 小学生と保護者12家族
 場所 中央公民館調理室
 材料費 1家族700円程度
 持参品 エプロン・三角巾・
 マスク
 受付期間 1月8日(水)～22日(水)

**南部公民館
和菓子作り教室**

日時 2月6日(水) 午後1時30分
 内容 群馬県産小麦を使った
 蒸しまんじゅう作り。
 対象 成人12人
 材料費 500円程度
 持参品 エプロン・三角巾・
 持ち帰り用容器
 受付期間 1月7日(火)～11日(土)

**南部公民館
春の養生教室**

日時 2月19日(水) 午前10時
 内容 身近な発酵調味料「塩麹・
 醤油麹づくり」と春の養生話
 対象 成人15人
 材料費 700円
 ※塩麹・醤油麹のおみやげ付
 受付期間 1月15日(水)～19日(日)

**北部公民館
将棋教室**

日時 1月19日(日)・26日(日)・
 2月2日(日)・9日(日)・16日(日)
 午前10時
 内容 将棋を通して異年齢の
 交流をはかります。
 対象 小学生から成人20人
 受付期間 1月8日(水)～17日(金)

**北部公民館
オカリナ講座**

日時 1月25日(土) 午前10時30分
 内容 セカンドライフの楽し
 い過ごし方その2 自作オカ
 リナの演奏を聞く
 対象 成人20人
 受付期間 1月8日(水)～18日(土)

**北部公民館
手作り味噌教室**

日時 1月28日(火) 午前9時
 ・29日(水) 午後1時30分(水) 午前
 9時 ※3日間参加できるかた
 内容 地場産の材料で手作り
 味噌を作ります。
 対象 成人10人
 材料費 1,500円
 持参品 エプロン・三角巾
 受付期間 1月8日(水)～18日(土)

**北部公民館
疲れない身体づくり教室**

日時 2月7日(金)・14日(金)・
 21日(金) 午前10時
 内容 全身の筋肉をうまく使
 う方法を学びます。(動き強め)
 対象 成人20人
 持参品 タオル・飲物・ヨガマッ
 トまたは大きなバスタオル
 受付期間 1月10日(金)～31日(金)

**北部公民館
ウクレレ教室**

日時 2月8日(土) 午前10時30分
 内容 セカンドライフの楽し
 い過ごし方その3 ウクレレ
 の体験と演奏を聞く
 対象 成人10人
 持参品 お持ちのかたはウク
 レレ。無いかたはお貸ししま
 すので申し出てください。
 受付期間 1月8日(水)～28日(火)

**北部公民館
楽しい日本画体験教室**

日時 2月15日(土)・22日(土)・
 29日(土)・3月7日(土)・14日(土)
 午前10時
 内容 日本画の鑑賞方法や描
 き方の基本を学びます。

対象 成人20人

持参品 初回なし、2回目以
 降お持ちの画材(詳細は初回
 にお知らせします)

受付期間 1月10日(金)～31日(金)

イベント情報

中央公民館

明るい選挙啓発ポスター展

日時 1月8日(水)～31日(金)
 午前9時～午後5時
 場所 中央公民館2階ロビー

**中央公民館
たんぽぽおはなし会**

日時 1月11日(土) 午前10時30分
 内容 読み聞かせと工作
 対象 幼児・小学校低学年

**東部公民館
かやの木おはなし会**

日時 2月8日(土) 午前10時

**東部公民館
フルーツバスケット**

期日 1月25日(土) 午前10時
 内容 読み聞かせと工作
 対象 幼児・小学生
 場所 東部公民館会議室

**東部公民館
囲碁をやってみよう**

日時 1月12日(日)・19日(日)・
 26日(日) 午前10時
 対象 小学生
 場所 東部公民館ロビー

**わたらせ自然館
東小学校図画展**

日時 1月17日(金)～26日(日)
 午前9時～午後4時30分
 ※最終日は午後3時まで
 内容 わたらせ自然館
 山中信人コンサート
 「津軽三味線に魂をこめて」
 津軽三味線世界大会A級チャ
 ンピオン3連覇

令和2年度奨学生募集

～大学や専門学校に進学・在学するかたへ～

経済的理由で大学、専門学校などへ進学する
 ことが困難なかたを奨学生として募集します。

資格 次の要件を満たしているかた

- ①町内に1年以上居住する世帯の子
- ②学力優秀、品行方正、健康なかた
- ③高等学校卒業(見込み)のかた
- ④保護者の合計所得が700万円未満で、経
 済的理由により学費の支出が困難な世帯の子

提出書類 奨学資金貸与願・出身(在学)学校
 長の推薦書・家庭状況調査(以上の様式は教育
 委員会事務局にて配付)・学業成績証明書・保
 護者の所得・課税証明書・戸籍謄本
 配付期間 1月6日(月)～2月7日(金)
 募集期間 2月3日(月)～3月9日(月)
 貸与金額 月額50,000円以内
 貸与期間 修学年以内の希望年数
 返済期間 貸与終了後、1年据え置き、貸与期
 間の2倍に相当する期間内

中途辞退 原則として一括返還になります。
 貸与決定 募集終了後、貸与審査委員会を開催
 し、予算の範囲内で、3月末ごろに決定(予算
 を超えた場合は、保護者の所得順)※貸与期間
 中は、毎年度末に学業成績証明書を教育委員
 会事務局まで提出してください。
 なお、本制度とほかの奨学金との併用はできま
 せん。
 申込み・問合せ 総務学校係
 ☎82-6153

おしらせ

**守ろう!地域の文化財
模擬火災訓練**

町には先人より引き継がれ
 てきた大切な文化財を後世に
 残していくため、町では毎年
 国指定重要文化財のある雷電
 神社境内において「模擬火災
 訓練」を実施しています。
 日時 1月19日(日) 午前9時
 場所 雷電神社
 問合せ 中央公民館

**ボランティア募集
小学校安全ボランティア**

子どもたちの登下校の見守
 り活動にご協力いただけるか
 たを募集します。
 活動は、散歩の合間など、
 できるときにできる範囲で結
 構です。
 申し込みは、教育委員会、
 学校、公民館でできます。詳
 しくは町ホームページをご覧
 ください。

**お知らせ
特別支援職員を募集します**

小中学校の児童生徒の学習
 や生活などを指導する職員を
 募集します。
 特別支援教育支援員
 仕事内容 特別な支援が必要
 な児童生徒を支援します。
 募集人員 若干名
 勤務時間 週5日で35時間以内
 給与 時給900円
 選考方法 面接
 申込方法 履歴書を持参、ま
 たは郵送してください。(教
 員免許は必要ありませんが、
 お持ちのかたは、写しの同封
 をお願いします。)
 申込期限 1月31日(金)
 申込み・問合せ 総務学校係
 ☎82-6153

南小学校閉校行事 ありがとう南小学校



11月30日(土)、南小学校で閉校行事が行われました。在学する小学生はもちろん、保護者や、南小学校を卒業した多くのかたが集まりました。体育館で記念の校歌の録音

を行った後、校庭に出て、校庭に大きな「南」という人文字を作り、上空からドローン撮影を行いました。久しぶりに訪れた皆さんは、最後に懐かしい教室の見学もしました。

南小学校認知症子どもサポーター養成講座 ゆっくり話す 笑顔で話す

11月22日(金)、南小学校の4年生を対象に認知症子どもサポーター養成講座が行われました。講座を聞いた皆さんは、認知症のかたの気持ちを知り、ゆっくり、笑顔で話をするとよいことを学びました。多田亮興さんは、「とても分かりやすかったです。これからは早口にしないで、優しく声をかけたいです」と話してくれました。最後に全員がサポーターの証であるオレンジリングをもらいました。



税 租税教室 税の大切さを学ぶ

12月3日(火)、板倉中学校の3年生を対象に、租税教室が行われました。この教室は毎年、役場や税務署の職員が各小中学校を回って行っているもので、中学生にとっても身近な例をあげながら、分かりやすく説明されました。3年生の大野連さんは「消費税はもともと知っていましたが、そのほかの税のことも知ることができました。大変勉強になりました」と話してくれました。



板倉町民教養講座 笑うが一番

12月14日(土)、中央公民館で、落語家の林家喜久蔵さんを講師に迎え、板倉町民教養講座「喜久蔵流 笑うが一番」が開催されました。

前半の講演では、父林家喜久翁さんとのエピソードなどを披露し、後半では古典落語が演じられ、ほぼ満員の会場は、大きな笑いに包まれ、タイトルどおり「笑うが一番」の講座となりました。

東洋大大学院生によるサイエンスカフェ ライフサイエンスを知ろう

12月10日(火)、東洋大学板倉キャンパス図書館アクティブラーニングエリアで、東洋大学の大学院生によるサイエンスカフェが開催されました。合計12人の大学院生が、それぞれの研究分野である「食」「環境」「薬」をテーマに発表を行い、聴講しに来たかたたちと食生活に関するグループ討議も行いました。発表者の一人柴野比勝広さんは「分かりやすく説明するのに苦労しました」とほほえみました。



ママ応援コンサート 歌声をプレゼント

12月11日(水)、板倉町児童館で、ママ応援コンサートが開かれました。12組のお母さんと赤ちゃんが集まり、ゴスペルサークルのキャラメル・ソウルによるクリスマスソングなどを楽しみました。会場に来ていたあるお母さんは「子育てや家事に追われて、外に出るのが面倒になることもあります。こういうイベントがあると出かけるきっかけになり、気晴らしになります」と話してくれました。



